



MAKE A STYLE SPECIAL!!

Kuhl Racing ND5-GT

TEL: 052-693-9805 <http://kuhlracing.com>



ロードスターのスタイルを損なわない内装を形状としながら、深い走行性とサイドダクトにより、スポーティな気分を感じさせるデザインのリアバンパー。ディフューザーは空気を意識した吊り下げ形状とし、レーシングスタイルを創出する。

レーシング業界ではトレンドとなっている、スワンネックステーを採用したGTウィング。スーパーローマウントとすることで、NDロードスターのボディデザインとの融和が図られている。ウィング幅は1320mmだ。

91 Option

サイドステップはボディとの一体感と空力を意識させる内巻きデザインとしつつ、広がりを持たせたディフューザースタイルを構築。20cm以上の底面を作っているため、ツラントエフェクト効果も高めている。



だが、強度に徹底してこだわっているのも特徴のひとつ。従来のFRP素材の1.5倍の強度と厚みを誇るRG(レギュラーグレード)と、RG素材にさらに新開発のクロスマットを貼り合わせて2倍の強度を確保したHG(ハイグレード)と、エアロ素材には2種類を設定する。

素材とデザイン、そして空力をも追求した上で、まさにクールなデザインを描く。クールレーシングのエアロを見てしまうと、あれほどカッコ良く思えたノーマルデザインが物足りなくなってしまう。それほどに刺激にあふれたフォルムを実現している。



一無二の攻撃的なフロントマスクを構築している。

続いて、サイドリヤに目を向けると、全体のフォルムが内巻き形状とされていることがわかる。これはロードスター本来のスタイリングの魅力を手損なわないことが狙いであり、その上で、リアバンパーには奥行きあるダクトをレイアウトし、エアロ装備を印象づける立体感を与えているのだ。

ちなみに、先鋭的なデザインに着目しがちなクールレーシングのエアロ



より理想的なロードスター像を描き出す エッジを効かせたキャラクターライン

例年、東京オートサロンにおいて驚愕なカスタマイズカーを発表し、チューニングシーンにおける存在を際立たせているクールレーシング。フルエアロの装備を始め、各種チューニングを施した状態で車両販売を行うコンプレイトカーメーカーである同社だが、その核となっているのは言うまでもなく「パフォーマンス」である。

その最新モデルが東京オートサロンで発表されたNDロードスターだ。同社に先駆けてハイパフォーマンスライ

ープを設定したことで注目を浴びたが、特筆すべきはそのデザイン性の高きだろう。

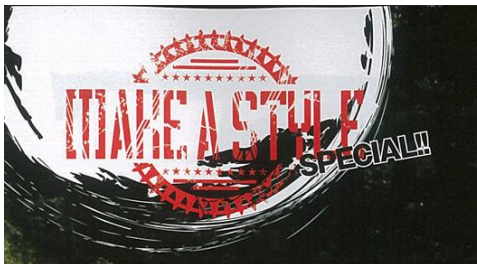
まずフロントセクションでは、ロングノーズ&シートデッキの均整の取れたスタイリングを、バンパースポイラーのエッジを効かせたキャラクターラインがさらに強調。そして、細部デザインでは、クールレーシング製エアロ共通のデザインアイコン「ティティ」となる「逆Sハンドルグリル」の採用に加え、新たに左右に設けた空洞が、唯

PRICE LIST

フロントバンパー	RG: 7万9000円 / 10万9000円
	HG: 9万9000円 / 12万9000円
フロントディフューザー	RG: 3万5000円 / 5万円
	HG: 4万9000円 / 6万4000円
サイドステップ	RG: 5万9000円 / 8万9000円
	HG: 8万9000円 / 11万9000円
リアバンパー	RG: 6万9000円 / 9万4000円
	HG: 8万9000円 / 11万4000円
リアフローティングディフューザー	RG: 4万5000円 / 6万円
	HG: 5万9000円 / 7万4000円
上記5点セット	RG: 27万9000円 / 38万9000円
	HG: 37万9000円 / 48万9000円
カーボンウィング+BKクロームメッキステー	14万円
FRPウィング+BKクロームメッキステー	9万5000円 / 11万5000円

※価格はすべて税別
※価格は黒ゲル仕様 / 塗装済みの順
※取り付け2ヶ年保証はパーツにつき1万5750円アップ

ボンネットのプラスラインを延長したキャラクターラインに加え、中央開口部も逆Sハンドル形状としてシャープなプラス、両サイドには空気性能とデザイン性を両立した空力化デザインを採用しているのも特徴だ。ディフューザーは地上高を意識して、高強度ながら薄肉化も図っている。



4つの開口とフィンを組み合わせるリヤディフューザー、リヤアンダーサイドカウル、リヤバンパーダクト、スポイラー一体型のエアロドラッグといったアイテムが、ワイドフェンダーと相まってより攻撃的なイメージを構築する。

撃速 CHARGE SPEED GT-R WIDE BODY KIT

アドバンススタジオ 06-6848-6488 http://www.chargespeed.com



るのは、ディテール豊かな前後バンパー、スポイラーが大きく寄与しているのは言うまでもない。フロントマスクのイメージを受けたサイドビューには、メカニカルなキャラクターが与えられ、リヤビューがそれを締めくくる。迫力と疾走感を兼ね備えたワイドフェンダー。それが、追加装備で撃速へと進化したR35の個性だ。

純正リップスポイラーとの交換装着で、ポリアミューロン素材のリアリングアッブを固める「ポトムライ」。そして、純正バンパーには、大胆な開口デザインを設けた「バンパースポイラー」。R35GT-Rには、これら2タイプのエアロを設定してきたチャージスピードだが、ついにその最終形態となる「撃速ワイドボディ」をリリースしてきた。

撃速シリーズの中にはスーパーGTスタイルを構築するために専用の前後バンパーを設定したモデルも存在する。だがR35では、第2形態であるバンパースポイラーエアロを軸とし、前後にワイドフェンダーをプラスして完成させる。言わばオプション方式を採用。つまり、エアロスタイリングを進化させて楽しめることも

R35撃速ワイドボディキットの魅力というわけだ。

装着には前後とも純正フェンダーをカット加工することが前提となるが、フェンダーサイズはフロント片側105mm、リヤ片側170mmというもので、実に全幅2035mmというワイドディメンションを構築。そのフォルムは他の撃速シリーズをも凌駕するインパクトを放つ。

そして、ビス留め仕様のオーバーハングエンダーが、オールスクール感を演出。フェンダーはフロントバンパーやサイドステップまでも覆う大型なものとしながら、ダクトの投入によりスポーツマインドを巧みに取り入れていることもポイントだ。

また、そのスタイリングが重厚なだけではなく、スピード感をも魅せ

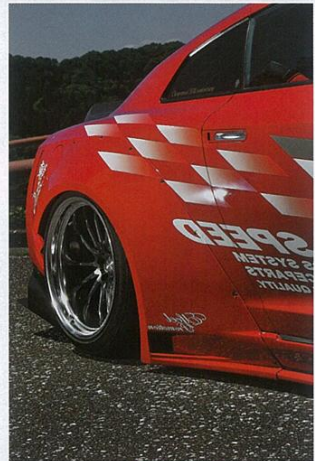
PRICE LIST (without tax)

ワイドボディキット 5点セット(カーボン&FRP製)	80万円
フロントバンパー(FRP)/リップ&アンダーディフューザー(カーボン)/サイドステップ(カーボン)/リヤディフューザー(カーボン)/リヤアンダーサイドカウル(カーボン)/前後オーバーフェンダー(FRP)	
ワイドボディキット 5点セット(FRP製)	48万円
フロントバンパー(FRP)/リップ&アンダーディフューザー(FRP)/サイドステップ(FRP)/リヤディフューザー(FRP)/リヤアンダーサイドカウル(FRP)/前後オーバーフェンダー(FRP)	
ルーファフィン	3万円(FRP)
	67万円(カーボン)
ダクト付ボンネット	14万円(ハイブリッドFRP)
	30万円(ハイブリッドカーボン)
ボンネット レインカバー	3万円(ハイブリッドFRP)
	6万円(ハイブリッドカーボン)
エアロドラッグ	10万円(ハイブリッドFRP)
	22万円(ハイブリッドカーボン)
リヤバンパーダクト	6万5000円(FRP)
	9万5000円(カーボン)

※2007-2010モデル用と2011-2016モデル用の設定があります



フロントフェンダーは片側50mmワイド、バンパーのサイドロウダクトと連続するアウトレットが設けられる他、後端にもアウトレットを配置。フロントのリップ&アンダーディフューザーは第2形態そのままのもので、当初からワイド化を想定していたサイズ&形状を採用していたのだ。



サイドステップ部分までも覆うリヤオーバーフェンダーは片側70mmワイドの設定。後端下部はカノード形状としてシャープなディテールとし、リヤに向かってボディを絞り込むと同時に、リヤバンパーダクトとのデザイン共進化も図っているの分かる。

オールドスクールを打ち出した
チャージス。ピードのR35究極形態

